

○ 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（グループホーム舟入2階）

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「毎日を生き生きと、自分が自分らしく、自分の回復」が本事業所の理念。ご利用者が本来の自分に立ち返り、生き生きと暮らされる事を目標として、事業所の理念、サービスの達成に向けて、年度事業計画を策定し、計画に基づいた実践に努めている。職員研修・新人研修・職員会議・日々の申し送りでの唱和等において理念の浸透を図り、日々の介護に活かせる様にしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍以降、近隣の高校・小学校・保育園の行事、公民館祭り・自治会主催の行事等に町内会会員としての参加機会が減っている状況が続いている。地域とのつながりを引き続き検討する必要がある。 事業所主催の作品展・バザーを感染症対策を取りながら開催し、地域の方と事業所との交流が図れた。 又、舟入カフェ、いきいき舟入サロンは、地域の方に気軽に立ち寄って頂く交流の場として定期的に運営し、地域資源としての役割を担っている。 ご利用者との日々の散歩では、地域の方と挨拶を交わす等、地域の一員として日常的な交流が行われている。	ご利用者が地域の一員として、つながり暮らし続けられる為の、現状の活動報告と、今後の課題についての話し合いを行う。 地域包括支援センターの方より「報告から行事も安定して行われていて、これを続けて頂ければと思います。包括も協力させていただきますので、よろしくお願いします。」とお言葉を頂く。 民生委員さんより「感染症対策を徹底されながら、行事を再開されて、利用者様も喜ばれたと言う事、明るい話で良い事だと思います。」「季節の取り組みや行事をされていて、良いなと思いました。」「地域との関わりが根付いていると思います。この様な場所が色々な所にあつたら、認知症になられても地域で安心して暮らせるのではと思いました。」との意見を頂く。		

3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	実施した事業・サービスを報告する事により、ご利用者含む各委員からグループホーム独自では考えつかないご意見を頂いている。そのご意見を職員会議での報告のみに終わらず、今後の業務運営、業務の質の向上につなげる事が出来る様、より具体的に検討、周知しサービス向上に活かしていく必要がある。 ボランティアの紹介を頂いたり、一緒に防災訓練も行っている。 舟入サロン・舟入カフェの運営にもご協力を頂き、地域の方の参加を促して下さっている。	代表、事業所より実施した事業・サービスの報告を行う。 地域包括支援センターの方より、「事故報告ですが、限られた職員人数の中で100%防ぐ事は出来ず、難しい事もあると思いますが、体制等工夫されていると見受けられますので、このままの対応で良いのではないかと思います。」 家族会会長さんより、グループホームへの苦情の件に関して「会社として社長はどうお考えですか？」と質問される。代表より、この件の原因として考えられる事、行った調査の結果、再発防止策等の報告を行う。地域包括支援センターの方より、「面会に良く来られるご家族もいれば、例えば年に1度きてみたら、こんなになっていたと、前後を知らずに言われる方もいらっしゃる。ご家族が感情的になると、冷静に話を聞いて貰えず、1度思うと理解して貰えない事が多いです。」 事業者より「全事業所、ヒヤリハットをあげて色々な事に気づく訓練と、情報の共有をして、防げる事故を防ごうと取り組んでいます。」 施設長より、「事故はあってはならない事ですが、万全を期していても起こってしまいます日々ご利用者の様子を見る事が大切だと思っています。気を付けてやって参りますので宜しくお願い致します。」 代表より、「事故が多いですが、私たちは自立支援を大切にしていますので、これはしてはダメだとか、危ないのでただ座っていて下さいとは言えない所があります。本当に必要なケアかどうかを理由も含め考える事が必要です。その様な中、ご自分で行動され事故が起こる事も
---	-----------------	---	--	---	--

					ありますが、きちんと説明が行える様、改めて苦情もありこのようなことになってしまったので、改めてしっかりと行っていきたいと思います。何かご意見がありましたらお声掛け下さい。」と説明を行う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☒ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	窓口に相談に行く、電話で連絡をとる等により連携を図っている。 運営推進会議報告書は2ヶ月に1回提出している。	民生委員さんより、「高齢者のお宅を回っているのですが、兄弟とも連絡を取れない方、連絡先がない方もおられます。要支援、要介護に該当しなくても、実際の生活に困っていらっしゃる方はどうしたら良いのかと悩んでいます。」 事業所より、「今後も困られている方のサポートと一緒にさせて頂きたいと思いますので、よろしくお願いします。」とお伝えする。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	身体拘束適性化委員会を3ヶ月に1回開催、又毎月の職員会議等で身体拘束と虐待、グレーゾーンである不適切なケアの排除に向けて、禁止の対象となる具体的な行為を学び、職員間で事例検討を行い、意識統一を図り実践している。 「点滴中の拘束」「必要以上の転落防止の為のベッド柵」「玄関の施錠」等は行わないケアを守っている。		☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	会議の時の説明等でも、一人一人の尊厳を守るケアをされている事が良く分かります。 身体拘束をしている等、見た事、他から聞いた事ありません。間違いなく取り組まれています。実際にどのような研修を受けられているのか、具体的な内容を聞く機会があれば良いと思います。 職員さんの身体拘束をしないケアの実践。認識度は高いと思います。日頃の会議等で意識統一が図られ実践されているのですね。各職員が意識統一を図り、実践されている事は「身体拘束をしないケアの実践」に大いに役立っていると思います。 運営推進会議等の報告より、身体拘束をしないケア等に対して理解をされ、取り組み、実践されているのを感じます。 現状行っている事を続けて頂ければ良いと思います。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	虐待防止に関して外部・内部研修で学ぶ機会を持ち、あらゆるケースにおける虐待を知り、職員間での情報共有に努めている。虐待防止に向けて毎月の職員会議等で事例検討を行い、意識統一を図り、細かい対応の仕方でも見過ごす事がないよう、防止に努めている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	虐待の様な雰囲気はありませんし、他の方からも聞いた事ありません。 面会時に訪問をしますが、その様な場面は見た事ありません。 研修もされており、虐待防止の徹底に努められている姿がうかがえます。内部研修もされ、意見交換をする様に努められ、虐待防止に向け取り組まれていると思います。 世間一般的にマスコミなどで取り上げられている施設での虐待。今回説明を聞いて「そんなことまで虐待に当たる」と知り驚きました。デリケートな問題だと思いますが、仕事とは言え職員さんもとて大変だと思います。ストレスをためない様にモチベーションをあげ、心も元気で頑張ってください。 虐待に関する事はテレビでも取り上げられる等、重要な内容だと思います。研修等を通じ、職員間での統一を引き続き図っていければ良いと思います。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	外部・内部研修等で学ぶ機会を得ている。 ご要望があれば必要としている方（ご家族等）へ学んだ知識をお伝えしている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	契約の際はご利用者・ご家族に十分な説明を行い、ご理解頂いた上での締結となる様努めている。 支援内容、解約、長期入院時の対応等、ご家族の不安や疑問は、その都度お聞きし、不安の軽減、ご理解・納得頂ける様努めると共に、申し送り等で職員間の情報共有に努めている。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月よくしう会を開催する等、常にご利用者に意見をお聞きし、ケアの改善・向上に向け役立っている。 面会時や家族会等でご家族からの意見・要望もお聞しており、必要とされている事(健康管理等)に対し、重点的に支援している。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族会や面会での意見を取り入れて頂いていて、運営に反映されている事を会議で確認しています。 私達は職員さんとも違うし、いつも事業所に入入りしている訳ではないので、正直分からない事もあります。会議で聞かせて頂く事と、見学で中を見させていただいた事、職員さん達の自己評価が頼りですが、頂いた意見、要望を運営に反映されているのではと思います。 常時、ご利用者様、ご家族様とコミュニケーションをとられ、受け入れ側が相手が何を望まれているか適正に判断され、対処されている結果の現れだと思えます。 面会や家族会を通じて、支援の改善、向上に役立っているとの事なので、引き続き行って頂ければと思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に1度の代表者(法人8事業所各代表者)の会議(代表者会議)において法人としての方針の報告、事業所の運営に関する協議、検討を行っている。 コアタイムは職員会議であり、代表者会議の報告や、職員の率直な意見交換を行い、皆の意見を吸い上げられる様、意見を出しやすい会議の雰囲気作り、事前の意見収集に努めている。 リーダー会議は、施設長、管理者、計画作成担当、各ユニットの主任、副主任が集まり(月1度) 情報を共有している。			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	目標管理評価シート(キャリアパス対応)の提出、定期的な面接により職員の思いや実績を把握し、仕事に対するモチベーションが上がる様支援をしている。 給与水準、昇級に関してもキャリアパスと連動した基準を設け、それらを就業規則に明文化し、職員に周知徹底している。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員との面談を定期的に行う等工夫され、職員のモチベーション維持等、工夫をされていると思います。 良く分かりませんが、これは事業所にとって大事な事なので、働き易い職場である様努力して下さい。 努力されている様です。職員さんが充分に出来ていると思われるのなら、そうだと思います。 職員さんとの話の中でも苦情は聞いていないので、出来ていると思います。 目標管理評価シートを活用しながら、引き続き行う事が良いのではないかと思います。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	調整会議、代表者会議等での情報共有、随時の面談にて、職員の業務姿勢及び業務遂行能力を把握し、介護の質、量共の向上に努めている。 管理職研修、現任者研修、外部・内部研修、採用時の新人研修等、職員一人ひとりに応じた研修機会や働きながらのトレーニングを確保し、職員一人ひとり、ひいては事業所のスキルアップに努めている。 しかし人材の育成は大きな課題であり、現在模索しながら、育成に向かっている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月色々な研修に参加されていて、介護の質の向上に努めておられると思います。 研修のお話を良くされます。 職員さんが良く研修に出られている事を聞き、確認しています。充分にされていると思います。 職員さんの意識度、スキルアップの為の教育、研修。ご利用者様の幸福につながりますね。 介護職は心身共に大変だと思います。プロとして研修、トレーニングを受け、質の向上に努め、利用者様が安心して日々を過ごせる様、人材育成が活かされる方向に進んで欲しいですね。 研修の確保や体制作りをされ、良く取り組まれていると思います。 職員さんが感じておられる事を信じます。 人材育成は時間が必要だと思います。今の取り組みを続けて頂ければと思います。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	外部・オンライン研修を通じて、他の事業所の同業者との交流や、法人内の相互研修を通じて介護の質の向上を図っている。今後はより積極的にそれらの機会を作り、全職員のサービスの質の向上につなげていきたい。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員は「介護」という視点だけにとらわれず、ご利用者同士の共に生活し支え合う関係、暮らし・生活の質の向上を意識して関わっている。 例えば、ご利用者の出来る事、出来るのにしていらない事等を把握し、他のご利用者と共に役割作業に関わって頂く様に努める。掃除、料理作り、洗濯物を干す・たたむ等、個々の能力に合わせて役割を担って頂き、その際、その方の知恵や知識を教えて頂く機会ともしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	☐ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	コロナ渦より、ご家族はもちろん、これまで住まれていた地域の方・ご友人が面会に来られた時に、ご利用者の居室やリビングでゆっくり話をし頂く機会が減少している。入居以前のこれまでの生活歴を収集し、現在の生活と照らし合わせ、支援に役立ていく必要がある。 引き続き、感染症対策を講じながら、ご家族と過ごして頂く時間の提供、地域の方やなじみの場所との関係継続の支援を検討していく。	事業所より、コロナ禍での、馴染みの人や場との関係継続の工夫と、今後の課題を説明させて頂く。「ここはご利用者も高齢、障害をお持ちの方が対象となりますので、色々培った知識を活用し、感染症対策をとりながら、ご利用者に喜んで頂ける行事を行って生きたいと思えます。町内会の方でも何かありましたら、声をかけて頂ければと思いますので、よろしくお願いします。」 民生委員さんより行事に関して「今年は桜の花が4月に咲きましたね。ご利用者さん達も春の風を感じながら、桜の花を見られて、本当に良かったですね。」色々制限がある中で大変だと思いますが、これからも続けてほしいと思えます。」との意見を頂く。 家族会会長さんより、「この前面会で1年ぶり位に母の顔を見ましたが、ほぼ1年前と変わっていませんでした。この施		

					設の素晴らしい所だと思いますので、このまま続けていってほしいと思います。」等の意見を頂く。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月のリーダー会議、コアタイムでのカンファレンスでは、ご利用者の希望や、生活歴の把握に努め、職員間で共有、ケアプランに活かし、ご本人の意向を大切にしている。帰宅願望、暴言等、対応困難な事も多々あるが、職員間で情報共有しながらご本人の意向に近づく様、支援している。 日々の生活の中からコミュニケーションをしっかりととり、ご利用者の声を聞く、又、毎月よくしう会を開催し、そこでお聞きしたご利用者の希望を日常生活に反映できる様に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	随時、ご利用者、ご家族から、ご利用者の生活についての希望をお聞きする。又、それらの情報を元に毎月のリーダー会議、コアタイムで、ご利用者一人ひとりについてカンファレンスを開き、他職種で協議検討を重ねた後、介護計画を作成している。 毎月、各ご利用者担当職員を中心にモニタリングを行い、その方の現状に即したプランの見直しも行っている。	ご本人がより良く暮らすための課題とケアについての事業所の取り組み、又、他職種で連携を図り、チームでの関わりを大切に、それぞれの意見を検討し、ご利用者に合った介護計画の見直しを行っている事の説明をさせて頂く。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人一人に合わせた介護プランで、気配り、目配り大変だと思いますが、良くされていると思います。 問題はありません。 計画書を拝見しています。母に合わせて、充分にして頂いています。 淡々な毎日の繰り返しではなく、ご利用者様がもっとより良く暮らす為の事業所の取り組み姿勢、行事等の話を聞く度に、手作りでの雰囲気作り、質の高さには頭が下がります。 家族、利用者から話を聞く事を大切にされ、又それを反映出来る様な会議や時間、職員が共有する場を作る工夫等、充分されていると思います。 毎月、カンファレンスを開催されている事、他職種で協議をされている事は頭が下がります。

							引き続き、ご本人の状態に即した計画を作成し、実行して頂ければと思います。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の記録を電子カルテの個別記録(ケース記録)に、こまめに入力している。記録、申し送り事項や過去のデータ分析等より情報を共有し、実践や介護計画の見直しに反映している。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送り等、こまめに情報を共有されていると思います。 介護計画に基づいて、十分にやられています。 日々の記録を共有し、実践していく事は、利用者様が生活する上で安心につながりますね。 ちょっとした変化も見逃さない様に努力して下さい。 良く出来ていると思いますが、会議で報告されるのを聞いてはいますが、実際の毎日の活動を見ている訳ではないので、分からない部分はあります。何でも報告をして下さるので、職員さんの評価を信じています。 記録は、ご本人の状況の把握を始め、職員間での情報共有として大事だと思うので、今のまま続けるので良いと思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ育つニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通院支援・四季体験の為に行事、外出支援をしている。 重度化された場合も、ご家族、ご本人の意思を都度確認し、ご家族、ご本人と医師、事業所との密な連携のもとに対応している。 身体機能の維持、向上に向け、外部の理学療法士と連携し個々に応じたプログラムを立案、日々それに基づき介護職が運動療法、生活リハビリを実施している。その成果について、月に1度、もしくは様子が変わればはその都度アドバイスを受け、プログラムの変更等を行っている。	事業所より現在の活動の説明をさせて頂く。 民生委員さんより、看取りの方の報告について「ご逝去された方は、こちらで亡くなられたのですか？」との質問を頂く。 事業所で最期まで過ごして頂いた事の報告に、「それは大変でしたね。」とお言葉を頂く。 地域包括支援センターの方より、いきいき100歳体操について、「いきいき100歳体操は小規模の利用者さんが来て下さっていますが、まだ参加人数が少ない状態地域の方にももっと参加をして頂けると嬉しいです。おんぶにだっこで中々		

				日々の小さな変化も見逃さずケアに活かす為、記録、申し送り等による職員間の情報共有を大切にし、ご利用者の体調、ニーズに合わせて他職種が連携し、サービスに取り組んでいる。	来れませんが、又、顔を出す様にしようと思います。」とお言葉を頂く。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域包括支援センター、近隣の医療機関との強い連携、運営推進会議メンバーのご協力等がある。コロナ渦より行事の開催機会が減っているので、ご本人の望まれる生活に近づく事が出来る様、ニーズを把握し、今後も地域資源の発掘に力を入れる必要がある。 当事業所も地域の方にとって、地域資源であるという事を理解し、職員の意識を高めていく事も必要。	事業所より、現在の活動と課題について報告を行う。 民生委員さんより、ご利用者の様子を聞かれお答えする。ご家族や、ご近所の方の関わり方等を相談され、事例をあげて意見交換を行う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所のかかりつけ医とはすでに馴染みの関係にあり、ご利用者個人の体調も把握されており、事業所との信頼関係が築かれている。 職員はご利用者の体調変化、異常の早期発見に努め、かかりつけ医との連携を速やかに図っている。又、入居前からのかかりつけ医の継続を希望されるご利用者には、そのかかりつけ医と連携を図り、適切な医療が受けられる様支援している。 看取り期には医師、ご本人・ご家族、事業所の3者での意思確認の話し合いを繰り返し持ち、ご本人、ご家族の思いを大切にしたケアに努めている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時、サマリーを準備し情報提供を行う事で、入院先での適した支援につなげている。 担当医より入院期間、今後の見通しについて説明を頂き、看護師・ソー		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	問題ありません。自己評価を信じます。 自分の母も長く他のグループホームにお世話になっていたのですが、家族にと

		合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。		シャルワーカー等との連絡・情報交換を密に行い、病院関係者との関係性作り、退院後のスムーズな支援に努めている。			って退院後のスムーズな支援を頂けるのは、大変有り難い事です。 認知症の方は入院し、環境が変わり不安で認知症状が悪化される方が多くいらっしゃいます。グループホーム内での日々のご様子等情報提供し、連携をとる事はとても大切な事だと思います。その事が退院後のスムーズな支援につながって行くと思います。 入院時の情報提供用紙を作製されている事等、医療機関との連携に取り組まれていると思います。 現状を続けていく形で良いと思います。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご入居契約時、重度化された場合や終末期の生活について、事業所の方針、支援内容、協力医対応可能な事等を説明し、ご意向の確認をしている。 重度化時には、状態が変化される都度、ご本人・ご家族、医師、事業所の三者懇談を持ち、今後予想される状態、望まれる生活や対応を確(ICC)し合う。その際、終末期の生活における計画書を作成、職員間で情報共有を行い、支援にあたっている。 家族会等において、対応し得る支援(尊厳に重点をおいた)を、機会毎にお伝えしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分の母も他のグループホームで看取って貰ったのですが、自分の家ではみる事が出来ない状況の中、終末期の生活について、事業者が引き受けて下さるのは大変に有り難かったです。 看取りをされているのですよね。終末期について、早くからご意向の確認をされており、ご家族と共有されている事はとても大切な事だと思います。重度化時になると、ご家族の意向が変わる事も多々あるので、その都度、意思確認書を作成されている事がすごいなあと思います。 万全にされていると思います。これは大事な事ですよ。ご家族、ご本人が満足される形に配慮されていると思います。自己評価を信じます。 毎月様子報告のお手紙を頂いたり、調子が悪くなると直ぐに連絡を頂いたり、即対応をして頂いているのが良く分かります。 終末期等の家族、医療機関との連携等先を見据え、早期の段階から取り組まれていると思います。

							もりお内科で時々お会いしますが、多分ちゃんと出来ていると思います。 重度化や終末期に向けて、本人・家族と丁寧に話をされて対応されていると思います。 ご本人、ご家族のご意向を引き続き聞きながら、支援に当たられたら良いと思います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新人研修、現任者研修において、応急手当や初期対応として消防署主催の救急救命講習を年1回受けている。 急変時や事故発症時の対応マニュアルを整備、看護師による内部研修、訓練も定期的に開催し、マニュアルの見直しも行っている。 日々のヒヤリハット、対応策をほのぼのに入力し、職員間で共有している。 毎月のコアタイムで対応策の実施状況の確認、内容の再検討を行う事で、事故発生予防に努めている。 今後は実際の現場で即対応出来る様、全職員の実践力の定着が課題である。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に消防署に要請し、避難訓練等の総合訓練を実施している。 災害時の業務継続計画を作り、定期的に研修、訓練を行い、職員への周知徹底を図っている。 運営推進会議後に避難訓練を実施する等、地域との協力体制を得る為の試みを図っている。又、非常時に備え飲料水等の備蓄をしている。 今後は実際の現場で即対応出来る様、全職員の実践力の定着が課題である。	消防署の方より、「火災予防についてですが、火事自体は年々減っています。器具改良で安全性が高まっているのも原因です。1昨年までの1位は放火だったのですが、今はコンロからの出火が1位となっていますが、コンロは立ち消え防止等も付いていて、市自体が安全な街作りとなっていると感じます。」「電子タバコでの火事は起こってなくて、起こるとすればタバコ自体よりも機器による火事が考えられるのではと思います。」等と説明をされる。 事業所より、「災害に対しては色々な訓練を行っています。先月も風水害の訓練を行いました。今後、どの様な事が起	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練をされたり、消防署の方に指導を受けたりと、連携されていると思います。 火災訓練は実際に参加させて頂きましたが、きっちりとされていて大丈夫だと思います。実際、重度の方の移動等は大変だと思います。想定もしにくくて訓練もしにくく、そちらの対応も日頃から考えておかないといけないから大変ですね。出来る事から行うしかないのでしょうか。 総合訓練の実施、災害時における業務継続計画に基づき、全職員への徹底を図っていらっしゃる様子。不慮の出来事に備えて、起きてはならないけど、日頃からの訓練は大切ですね。訓練を

					こるか分かりませんが、その時でも事業を継続していける様に、日頃から自分事として訓練を行い、準備をしていきたいと思しますので、ご協力をお願いします。」 代表より、「季節柄風水害が気になり、色々な想定で訓練を行っています。風水害だけは予測が出来る災害ですので、しっかりとポイントを押さえて自信を持って行動が出来る様にしていき、予測が出来ない物に関しても、実際に起こった時にどの様に動けるかを訓練で見直していく事で、事業が継続していける様にしていきたいと思ひます。」と説明をさせて頂く。		しても、いざという時に冷静に対応出来るか…健常者の方と違い、高齢の方やハンディのある方は、自らの避難が難しいと思ひます。 訓練をしているのと、していないのでは心構えが違ふと思ひますので、訓練には出来る限り参加させて頂ひます。 繰り返す事で実践力が定着すればと思ひます。自己評価を信じます。 定期的に続けて頂ければと思ひます。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のケアでは、ご利用者の言葉や表情に耳を傾け、ご本人の気持ちに寄り添うケアを心がけている。毎月のコアタイムで、ご本人の尊厳に関わる声かけ(プライバシーにも配慮した)、対応等を振り返り、共有し、意識向上を図っている。 個人情報の漏洩の無い様、記録等の管理は徹底している。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議での報告からも、本人に寄り添うケアを心がけていらっしゃる事が良く分かります。とても配慮して対応されていると思ひます。 職員さんの心がけ、意識の高さが伺えます。問題ありません。充分にできていると思ひます。 実際の日々の活動は分かりませんが、職員さんが充分に出来ていると思われるのなら、そうだと思います。 日々のケアは大変だと思います。振り返り、共有、意識の向上を図る事を続けて頂ければと思ひます。 現状行っている事を、続けて頂ければと思ひます。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの体調や意向に合わせ、ご本人に確認を取りながら、ご本人のペースを大切に支援する様心がけている。 介助が重なった際のご利用者への対応が課題で、日々情報共有をしながら、優先順位を考え対応出来る様、職員の意識向上を図っている。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	献立を考える際は、管理栄養士の助言の元、調理した職員が記入している献立表を確認しながら、変化に富んだ物となる様、献立の工夫をしている。 献立は、ご利用者から好きな食べ物や、食べたい物のリクエストを頂いたり、相談して決める事もあり、食事の時間が楽しい時間となられる様、ご利用者の思いに耳を傾け支援をしている。 芋をつぶす、具材を混ぜる等、ご本人が出来る部分の調理と一緒にしたり、食事の後には、食器洗い、食器拭き、お盆拭き、テーブル拭き等を、職員と一緒にして頂いている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事は楽しく、又食に関する手伝いもご利用者様にとっては、役に立っていると満足感を得られ、団欒を感じられる所ではないかと思います。 見学に行った時に、食事の準備で器がたくさん並んでいるのを見ました。出来た物が届き、配膳をするという事業所も増えていると聞きます。その中で、手作りの食事にこだわり、大切にされていて、家庭的な様子が良く分かります。 いつも本人から「こんな美味しい物始めて食べたよ。」等聞いていますし、楽しそうに職員さんと笑いながら食事をしている姿を見ました。 利用者は何ととっても、一番楽しみなのは食事です。暖かい物を暖かく。よろしくお願いします。 メニューの写真を見ましたが、とても良い食事だと感心しました。行事食もとても美味しそうで…少ない職員さんの人数の中で、安全にも配慮されながら本当に頭が下がります。家庭的で温かさを大切にされていて、ここに入られている方は幸せだと思います。 グループホームによっては、お弁当の提供をしている所もあるのではないかと思います。手作りで色々な形での提供、大変ですね。その中で、メニューを相談して決めたり、自己決定を大切にされていると感じました。「自己決定」や「役割を持つ」支援を心がけていらっしゃる事を記述から感じました。 毎食、献立を考えたりする事は大変だと思います。献立を工夫したり、リクエストを聞く等、食事を楽しむ取り組みが出来ていると思います。 ご利用者が楽しみな様、引き続き行って下さい。
----	--------------------	---	--	--	--	--	---

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	食事・水分摂取状況を把握、記録に残し職員間で共有している。 医師、看護師、管理栄養士と連携を図り、ご利用者の状態に合わせ、食事・水分形態の変更、味付けの工夫、必要時の補助食品の提供等を考慮している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月受けている、歯科医師からの口腔ケアに関する研修・指導を活かし毎食後、ご利用者の状態に合わせた口腔ケアを行っている。 口腔ケア時には声かけ、了承を得ながら、口腔内の状態の観察を行い、異常が見つかった時は、歯科医師と連携をとり、治療・指導を受けている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	口腔内の清潔保持は健康である為の第一条件。職員さんのきめ細かい介護に頭が下がります。 食後には必ずされている事を聞いています。問題ありません。 毎月先生に来て頂いて連携し、口腔内の清潔保持、口腔ケアに取り組まれている事が分かりました。 口腔内を清潔に保つ事は健康維持にもつながる為、現状行っている事を続けて頂ければと思っています。 口腔は大事だと思うので、引き続き歯科医師と連携を取りながら、口腔ケアを行って頂ければと思います。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	記録や申し送りにより、ご利用者一人ひとりの排泄パターンを把握、排泄のサインを見逃さず、可能な限りトイレでの自然排泄を促す等、個々のケアに努めている。 散歩・体操等で身体を動かす事、乳製品や水分摂取を促す事等により、便秘予防に取り組んでいる。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個々によりケアの状態が違うので、職員さんもスムーズに排泄出来るまでのケアに努力されている事、記述欄を読み、説明を聞いて関心しました。 問題ないと思います。自己評価を信じます。 時間での誘導ではなく、その方のパターンを知り、その方に合わせて対応されている事が分かりました。凄く良い取り組みだと思います。 1人1人の排泄パターンの把握等、取り組みを継続されている事がすごいです。個々の対応で忙しいと思いますが、現在行っている支援を続けて頂ければと思っています。 個々の状況に合わせた対応を続けて頂ければと思います。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご利用者に入浴時間や入浴希望等の意向を確認し、ご利用者の状態、プライバシーに配慮した入浴支援をしている。お湯の温度や、同性介助の希望等、可能な限りご本人の意向をくみ、入浴を楽しんで頂ける様努めている。 業務の都合で入浴日、入浴時間を決める事があるので、ご利用者の希望に近づける様に、可能な限り業務調整をする事を心がけている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	夜間の睡眠状況や、ご本人の「休みたい。」等の意向や体調に合わせ、休息をして頂いている。 夜間寝付けない時は、温かい飲み物を提供し、職員と一緒に話をし、穏やかに安心出来る時間を共有したり、温度、湿度、衣類、照明等を調整し、安眠への支援をしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	服薬マニュアルに沿い、研修、訓練を行い、安全な服薬介助に努めている。又、症状変化時は、看護師に報告後、医師に連絡し指示を仰いでいる。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	会議の報告からも、薬の事故が減りましたよね。職員さんの意識が定着してきたのを感じます。 面会に行った時に、きちんと飲んで頂いている所を確認しました。良く出来ていると思います。 職員一人一人が薬の目的、副作用を理解している事はとても大切です。薬によって、利用者さんの様子の変化に気を付けて観察されている事も記述からうかがえました。自己評価を信じます。 薬は飲むときに家でもポロポロと落としてしまうのに、気を付けていらっしゃるの良く分かります。良く頑張られています。 今後も継続して取り組んで下さい。 会議の報告でも、薬の飲み忘れや重複がないように、施設内で何重にもチェックを行っていると聞いています。充分

							にできていると思います。その手順で引き続き行って頂ければ良いと思います。 服薬の間違い等は、大事に至る事がある為、安全な服薬支援を行って頂ければと思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	四季の行事、集団でのレクリエーション、1対1での関わりを大切に、日々の活動に参加される事で、生活を楽しんで頂いている。その際も、ご本人の好きな事や物をしっかりと聞き、ご自分で選択して頂く事を心がけている。 ご本人の持たれている力を活かした役割が持てる様、毎月のリーダー会議、コアタイムのカンファレンスで検討、情報共有をし、台所仕事、掃除等、ご本人の好みに合った、又は持たれている力を活かした役割をお願いしている。	事業所より、「ご利用者毎の出来る事、したい事を探し、その方の持たれている力を発揮出来る様な支援を心がけています。こちらでは看取りも行いますが、元気な方と同じ様に、ラジオを聞いたり、お好きな歌を聴いて頂いたりして、ご本人、ご家族の望まれる生活に近づく様、支援させて頂いています。」等、現在の取り組みの説明をさせて頂く。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症対策をとり、お花見やイルミネーション見学等、季節のイベントへの外出、日々の散歩の時間を設け、ご希望を聞きながら、車イスの方であっても戸外に出かけて頂く支援をしている。 ご家族にご協力頂き、可能な方はご家族との外出を楽しまれている。 今後は地域の方との協力関係の構築が課題である。	コロナ禍以降の、現在の対応を報告する。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	金銭管理はご家族様にお願いをしている。買い物のご希望がある時は、立て替え払いにて購入させて頂いている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご希望があれば電話をかけて頂いている。ご家族からの電話は必ずご本人に出て頂き、楽しく会話が出来る様支援している。			

				ご家族から手紙や品物が届いた時はご本人にお渡しをしているが、手紙のやり取りは出来ていない。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	リビングと台所が近く、調理の音、味噌汁の香り等により五感を刺激され、「まだ出来ないか」とお食事を楽しみにされている。 又、季節を感じて頂ける様、生花を飾ったり、季節の掲示物、壁画等を職員と一緒に作成して頂いている。 リビング、居室の光量調節や安全で快適な生活を送って頂く為、環境整備に努めている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご利用者様の個性、こだわりをしっかりと受け止められ、居心地の良い生活空間、環境を整えられ、職員さんと家族の一員としての生活。穏やかに暮らせる幸福をきっと感じて下さっていると思います。 事業所内を見学させて頂きましたが、家庭的な雰囲気、施設というより、ぬくもりがあり、家にいる様なくつろげる雰囲気を感しました。 生活感、季節感が分かる取り組みをされていると思います。家庭的で、ぬくもりがあり、細やかな配慮を行っていらっしゃると思います。 職員の方で工夫され、居心地の良い空間作りをされていると思います。暖かな様子がうかがえます。 問題ありません。 多分出来ていると思いますが、自己評価を信じます。よろしくお願いします。 利用者が過ごしやすい環境を作りだしていると思います。引き続き、環境整備に気を配って頂ければと思います。 ご利用者が心地よく過ごせる様に、引き続き工夫を行う事が出来れば良いと思います。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月よくしろう会を開催し、ご利用者の希望や思いを聞かせて頂く、又、常に日常のコミュニケーションを大切に關わる事で、ご利用者の思いを尊重し、望まれる生活に近づいていると考える。			

				「家に帰りたい」との思いを持たれるご利用者に、少しでもご自分の居場所と感じて頂ける関わりを、考え続ける必要がある。意向を伝えにくい方の気持ちの汲み取り方が課題である。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族会でご家族と過ごして頂く時間を作っている。又、ご家族の面会時、毎月のよくしろう会、日々の会話の中でお聞きしたご利用者の生活歴や友人関係、要望等を職員間で共有し、日常生活に反映できる様にしているが、十分ではないと考えるので、常にアンテナを張り、意識した関わりを続ける必要がある。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人からの訴え、日々の職員の状態観察を他職種間で情報共有、連携して、安全な統一ケアに活かしている。 ケア、支援内容が変更となっても、対応出来ている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様が安心、安全で見守られている様子が嬉しいです。 良く出来ていると思います。 職員間で情報共有を行い、ケアが継続出来ている様子が、記述から窺えます。 もりお先生の所で良くお会いし、受診に来られている姿を見かけます。その方に応じた医療を提供されていると思います。 私の母から、苦情を聞いたことがありません。 今後も利用者からの声を聞き、安全なケアが続けられるように取り組んで下さい。 現在行っている事を、続けて行うので良いと思います。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	無理なく、ご利用者一人ひとりのペースを大切に生活して頂いている。 入居以前の暮らしの習慣の聞き取りを充実させ、入居後のケアに活かしていく事が課題である。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室はご利用者の家であるとの認識で、写真(ご家族・ご本人等)や手紙、大切にされている贈り物や手作りカレンダー等を飾られ、個々に個性のある部屋となっている。 引き続き、入居時を含め随時、なじみの物、大切にされている物を持って来て頂く様依頼をしていく。		☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の物をお部屋においておられるし、出来ていると思います。 ご本人が安心出来る環境作りに、積極的に取り組まれていて、心の安定につながると思います。 私の母も、机や写真を持ち込ませて貰っていて、充分出来ている事を確認しております。 本人が大切にされている物を部屋に置いて頂く等され、本人が穏やかに過ごせる工夫をされていると思います。 個々が過ごしやすい環境作りが出来ていると思います。本人の気持ちを大事にして頂ければと思います。 ご本人が心地よく過ごせる様に、支援が出来れば良いと思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホームでの行事への声掛け、参加はご希望により出来ているが、ご本人の希望の場所へ出かける事は、感染症対策と職員の都合により難しい状況であった。 ご利用者からの意向、希望に沿い、外出・参加する機会が持てる様、ご家族にもご協力を仰ぎ、計画をしていきたい。	事業所より、外出や催事への参加等の現状の報告と今後の計画の報告を行う。 地域包括支援センターの方より、「コロナ等もありますが、感染対策をとられ行事等も行い、利用者様も喜んでおられ、とても良いと思います。」との言葉を頂く。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のモニタリングを基に、リーダー会議、コアタイムでカンファレンスを開催し、ご利用者の状況把握に努めている。 出来る事、出来るのにしていらない事等を把握し、他のご利用者と共に役割作業に関わって頂く。又、掃除、洗濯物を干す・たたむ等、個々の能力に合わせて役割を担って頂き、その間、その方の知恵や知識を教えて頂く機会ともしている。 役割作業やレクリエーションの時等、ご利用者の難しい部分を職員がさりげ			

				なくサポートし、楽しく参加して頂ける様努めている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	季節の行事や、日々のレクリエーションでの他のご利用者との関わり、何気ない職員との会話の中から、生き生きと過ごされる活動場面を、日々の暮らしの中で得て頂ける様、意識して支援させて頂いている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	報告も聞いているし、その場面も来ています。とても良いと思います。 面会に行く度に、笑顔で迎えてくれて楽しく過ごさせて頂き感謝しています。 職員さんから行事等の様子をお聞きして、楽しく盛り上がっていらっしゃる様で、こちらも嬉しくなりました。 日常会話の中から職員さんがご本人の気持ち等を汲み取り、支援につなげている事が分かりました。日々の生活を大切にされていると感じました。 イベント(行事)も大切ですが、日々の暮らしの中で、本人の思いを引き出せる様意識し、支援されている事が大切だと思います。継続して頂ければと思います。 季節行事やレクリエーション等、良くやっておられると思います。 ご本人が日々の生活を楽しめる様に、行事やレクリエーションを、引き続き工夫しながら行えば良いと思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	今年度も感染症対策の為、地域の行事の参加は少なくなっていた。散歩に出かけた際に、道を譲って下さった方にお礼を言い挨拶を交わされたり、同じ様に散歩をしている保育園児に手を振られたりと、ご利用者ごとの交流を持たれている。	事業所より、感染症対策の為、地域の行事の参加は少なくなっている事と、現在の状況をお伝える。 統括施設長より、「ご家族とご利用者、又は地域の方をつなぐ為に、家族会を始め様々な行事を行う事は、とても大切な事だと考えます。私達はご家族にはかなわず、ご家族とご利用者、地域の方と疎遠になる事は避けなければいけません。お手紙等を通じて、ご家族とのつながりを密にして行きたいと思います。」と説明をさせて頂く。		

49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員も、ご利用者のご本人らしく、生き生きと過ごされる生活を大切に、会議、研修ご利用者の発言や表情等を情報共有し、ご利用者の声なき声も感じ取り、支援に活かす様努めている。 ご利用者も要望や、困り事は職員に話される事で改善に向かい、普段の関わりの中で、お礼を言われながら過ごされている。 この GH で生活される事で、職員や地域の方と親しみ、安心の日々、よりよい日々を送る事が出来ていると考える。今後も GH で生活される事で何が出来ののか模索しながら、安心をして生活をして頂ける様支援をしていく。	入居者様より「毎日、楽しいです。皆さんと一緒に楽しんでいますよ。」とのご意見を頂く。 家族会会長さんより、「定期的にありがとう新聞を読ませて頂いていますが、季節感も持った行事をして頂いて感謝しています。職員、利用者どちらも一緒に楽しみ、喜びのある取り組みを行う事も大切だと思います。これからも明るい職場作りをお願いします。」 事業所の見学をして頂き、事業所の思いと、ご利用者のご様子を報告する。 地域包括支援センターの方より、「コロナ、インフルエンザと世間では緊張が続く中、工夫をして行事を行い、皆が楽しまれている様子が分かりほっとしました。」等の意見を頂く。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会に行く度に、明るく楽しそうに笑顔で過ごしている事を確認しております。 利用者さんも笑って生活をされていると聞きました。普通に安心した生活が送れていると思います。 ご利用者様が心身共に安定して、安心して事業所で過ごされている様子が窺えます。ご家族様も事業所を頼りにされていると思います。 日々の対応等で忙しい中でも職員間での連携を図り、必要な情報を共有しながら、利用者が過ごしやすい環境作りが出来ていると思います。又、利用者と職員との関係作りも、様々な取り組みを通して、しっかり出来ているという印象を受けました。全てが見えている訳ではないですが、会議等でいつも丁寧な報告を聞いていますので、職員さんの評価を信じています。 職員の研修、共有する機会を多く持たれ、利用者の個性や自立を大切に支援されていると思います。 職員さんも身体が資本ですから、元気で頑張ってくださいね。 ご利用者の方が、楽しんで生活が出来る様に取り組まれていると思います。引き続き、継続して取り組まれていく事が大事だと思います。
----	----	---	--	--	--	--	--